

## 統計研修講義計画書

研修課程	統計入門課程 統計利用の基本	講義科目	主要統計指標の見方・使い方	講義時間	4コマ
講師	藤丸 麻紀 和洋女子大学 国際学科 国際社会専攻 教授				

※1コマ70分

### 講義のねらい

政府統計からテレビ番組・インターネット調査まで、巷には様々なデータがあふれている。またパソコンの普及とソフトの進歩により、誰でも簡単に統計分析ができるようになった。しかしそのような時代だからこそ、正しい統計の読み方や、パソコンで分析した結果の意味や読み取り方を学ぶことの意義は大きい。この講義では、さまざまな統計データを見ながら、統計の注意点や統計学を学ぶことの重要性を伝え、統計に関する意識を向上させると同時に、他の統計科目に対する学習意欲を高めることをねらいとする。簡単なパソコン演習も行う。

### 指導項目と内容

指導項目	内 容
1. 統計データの必要性	(1) 統計データを用いる理由 (2) 100人の地球村 (3) 100人でみた日本
2. 平均値に関する注意	(1) 平均値、中位数、最頻値 (2) 正規分布の特徴 (3) 平均値の意味 (4) その他の統計量
3. データの定義に関する注意	(5) 【演習】基本統計量と度数分布表・ヒストグラム作成 (1) 定義の違い：失業率、フリーター数、ひきこもり等 (2) 定義の変更：いじめ件数、日銀短観等 (3) 調査方法、設問の違い：内閣支持率、フレーミング効果 (4) 【演習】定義の確認
4. データの基本事項	(1) 暦年データと年度データ (2) 実質値と名目値 (3) デフレーター (4) 季節調整 (5) 【演習】データの確認
5. 標本調査による誤差	(1) 標本誤差 (2) 内閣支持率調査の誤差 (3) 視聴率調査の誤差 (4) 【演習】誤差の計算
6. 格差は拡大しているか	(1) ジニ係数から見た格差 (2) 国民意識から見た格差 (3) 将来の格差の可能性 (4) 最近の分析例
7. アンケート調査のまとめかた	(1) D. I. というまとめ方 (2) 継続的な調査の意義
8. 相関・回帰分析の注意点	(1) 層別 (2) 擬似相関 (3) 【演習】相関、簡単な回帰分析
9. その他主要データの読み取り方・	(1) データ例、練習問題他

使い方の注意	
--------	--

講義形態 指導方法	講義・演習
受講に必要な 基礎知識等	特になし